

## NEWS RELEASE

猫と犬をはじめ、東アジアの多彩な花と生きものの美術をご紹介します  
「特別企画展 生命の彩いろどり—花と生きものの美術—」を開催します  
～およそ80年ぶりの公開、今回が初公開など、貴重な作品も出陳されます～

近鉄グループの文化事業である大和文華館では、2018年2月23日（金）から4月8日（日）まで、「特別企画展 生命の彩いろどり—花と生きものの美術—」を開催いたします。

### ～本展覧会のみどころ～

- ① 花鳥画や動物画など、大和文華館蔵品を中心に、東アジアの花と生きものの美術が勢ぞろい！
- ② およそ80年ぶりの公開、今回が初公開など、貴重な作品も出陳されます。
  - ・近年再発見され、約80年ぶりの公開！ 中国皇帝の描いた猫、せんそう宣宗皇帝筆「麝香猫図」
  - ・2016年度の修理後 初公開！ もうえき伝毛益筆「しよつきゆうびょう蜀葵遊猫図・かんぞうゆうく萱草遊狗図」【重要文化財】
  - ・あの狩野派や伊藤若冲も学んだ！ 今回が初公開となるりてき伝李迪筆「いぬ狗図」対幅



麝香猫図 宣宗皇帝筆  
中国・明時代 個人蔵

東洋では古くから、花と動物を表す作品が生み出されてきました。それらには目を楽しませるだけでなく、日々の安寧への祈り、こうありたいと願う理想像など、人々の様々な想いが託されていました。

展覧会では、大和文華館コレクションを中心に、東アジアの多彩な花と動物の美術を展示します。詳細は別紙のとおりです。



蜀葵遊猫図 伝毛益筆  
中国・南宋時代 大和文華館



萱草遊狗図 伝毛益筆  
中国・南宋時代 大和文華館

## 別紙

### <1> 展覧会詳細について

1. 名称 「特別企画展 生命の<sup>いろどり</sup>彩 一花と生きものの美術一」
2. 会期 2018年2月23日(金)～4月8日(日)
3. 開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時まで)
4. 入館料 一般 620円 高校・大学生 410円 小学・中学生 無料
5. 主催 大和文華館
6. 出陳品数 約40件

(一例)

#### 〔特集陳列 重要文化財／伝毛益「蜀葵遊猫図・萱草遊狗図」と東アジア〕

蜀葵遊猫図・萱草遊狗図 伝毛益筆 中国・南宋時代【重要文化財】

狗図対幅 伝李迪筆 中国・南宋時代 個人蔵

春苑遊狗図 紀鎮筆 中国・明時代 黒川古文化研究所蔵【重要美術品】

麝香猫図 宣宗皇帝筆 中国・明時代 個人蔵

双狗子図 <sup>りがん</sup>李巖筆 朝鮮王朝・朝鮮王朝時代 個人蔵

芭蕉竹子犬図屏風 渡辺始興筆 日本・江戸時代

#### 〔百花百獣の彩〕

秋溪群馬図 <sup>しんせん</sup>沈銓筆 中国・清時代

桐下遊兔図 伝<sup>よすう</sup>余松筆 中国・清時代

群鹿図 朝鮮王朝・朝鮮王朝時代

ライオン図 <sup>そうしせき</sup>宋紫石筆 日本・江戸時代

#### 〔花鳥の彩〕

竹燕図 馬遠筆 中国・南宋～元時代

花鳥図 中国・明時代

梅花牡丹小禽図 <sup>そんおく</sup>孫億筆 中国・清時代

花鳥図 朝鮮王朝・朝鮮王朝時代

花鳥図 山口宗季筆 日本・江戸時代

ほか

### <2> 会期中のイベントについて

1. 特別講演「絵画の修理—重要文化財『蜀葵遊猫図・萱草遊狗図』を中心に—」
  - (1) 日時・場所 3月11日(日) 14:00から講堂にて
  - (2) 講師 岡墨光堂 代表取締役 岡岩太郎(泰央)氏

2. 日曜美術講座「視線の先には何がある？—東アジアの猫図と犬図を読み解く—」

(1) 日時・場所 4月1日(日) 14:00から講堂にて

(2) 講師 大和文華館 学芸員 都甲さやか

3. 講座 美術の窓「浮世絵の花鳥動物」

(1) 日時・場所 3月25日(日) 14:00から講堂にて

(2) 講師 大和文華館 館長 浅野秀剛

4. 列品解説

(1) 日時・場所 毎週土曜日 14:00から展示場にて

(2) 解説 大和文華館 学芸部

何れのイベントも参加は無料ですが、入館料が必要です。

以 上